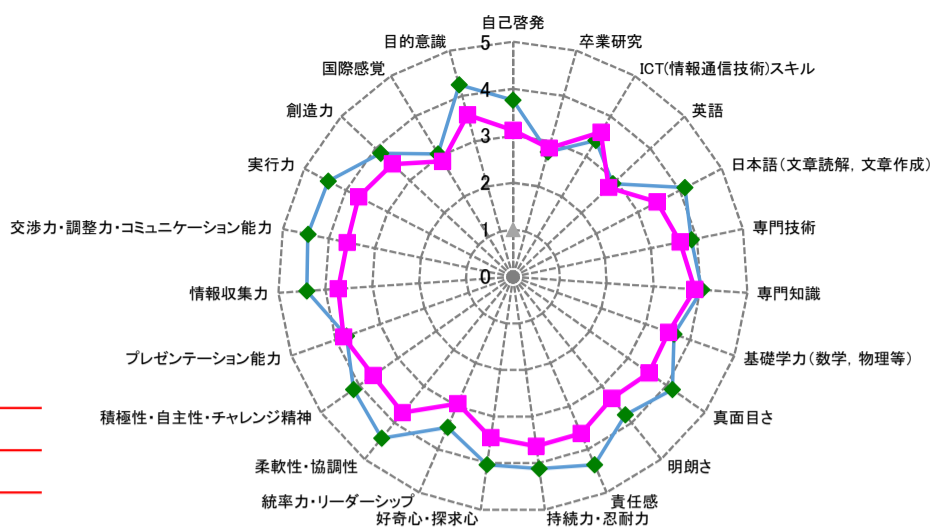


■静岡理科大学 卒業生アンケート(2025年9月)

■アンケート回収

2024年3月卒業生	323名
回答学生数	33名
回答率	10.2%
<b>集計グループ</b>	卒業生

■重要度 ■本学の教育が能力の向上に役立ったかどうかの評価



[1]

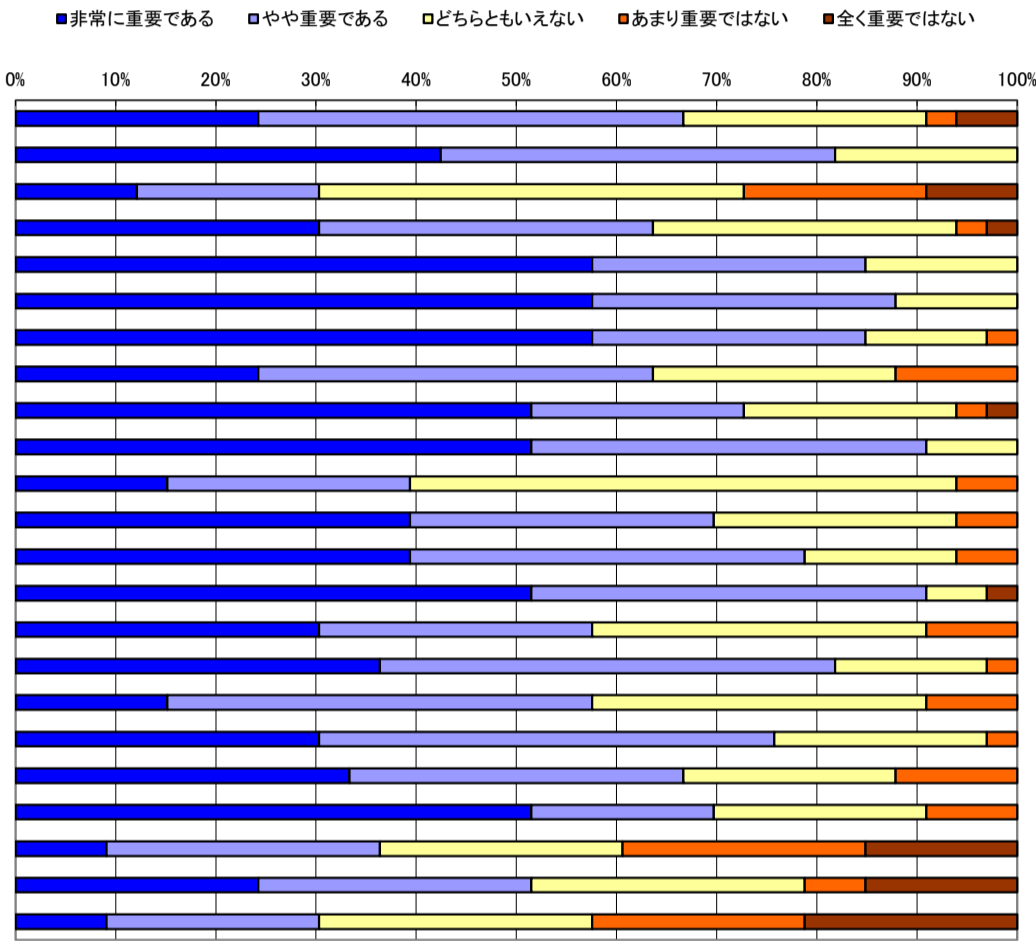
次の資質・能力について、仕事上または社会生活上の重要度について

5段階で評価して下さい。

(5:非常に重要である~1:全く重要ではない)

■重要度

回答項目	非常に重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	全く重要ではない	重要度平均
自己啓発	8	14	8	1	2	3.8
目的意識	14	13	6	0	0	4.2
国際感覚	4	6	14	6	3	3.1
創造力	10	11	10	1	1	3.8
実行力	19	9	5	0	0	4.4
交渉力・調整力・コミュニケーション能力	19	10	4	0	0	4.5
情報収集力	19	9	4	1	0	4.4
プレゼンテーション能力	8	13	8	4	0	3.8
積極性・自主性・チャレンジ精神	17	7	7	1	1	4.2
柔軟性・協調性	17	13	3	0	0	4.4
統率力・リーダーシップ	5	8	18	2	0	3.5
好奇心・探求心	13	10	8	2	0	4.0
持続力・忍耐力	13	13	5	2	0	4.1
責任感	17	13	2	0	1	4.4
明朗さ	10	9	11	3	0	3.8
真面目さ	12	15	5	1	0	4.2
基礎学力(数学, 物理等)	5	14	11	3	0	3.6
専門知識	10	15	7	1	0	4.0
専門技術	11	11	7	4	0	3.9
日本語(文章読解, 文章作成)	17	6	7	3	0	4.1
英語	3	9	8	8	5	2.9
ICT(情報通信技術)スキル	8	9	9	2	5	3.4
卒業研究	3	7	9	7	7	2.8



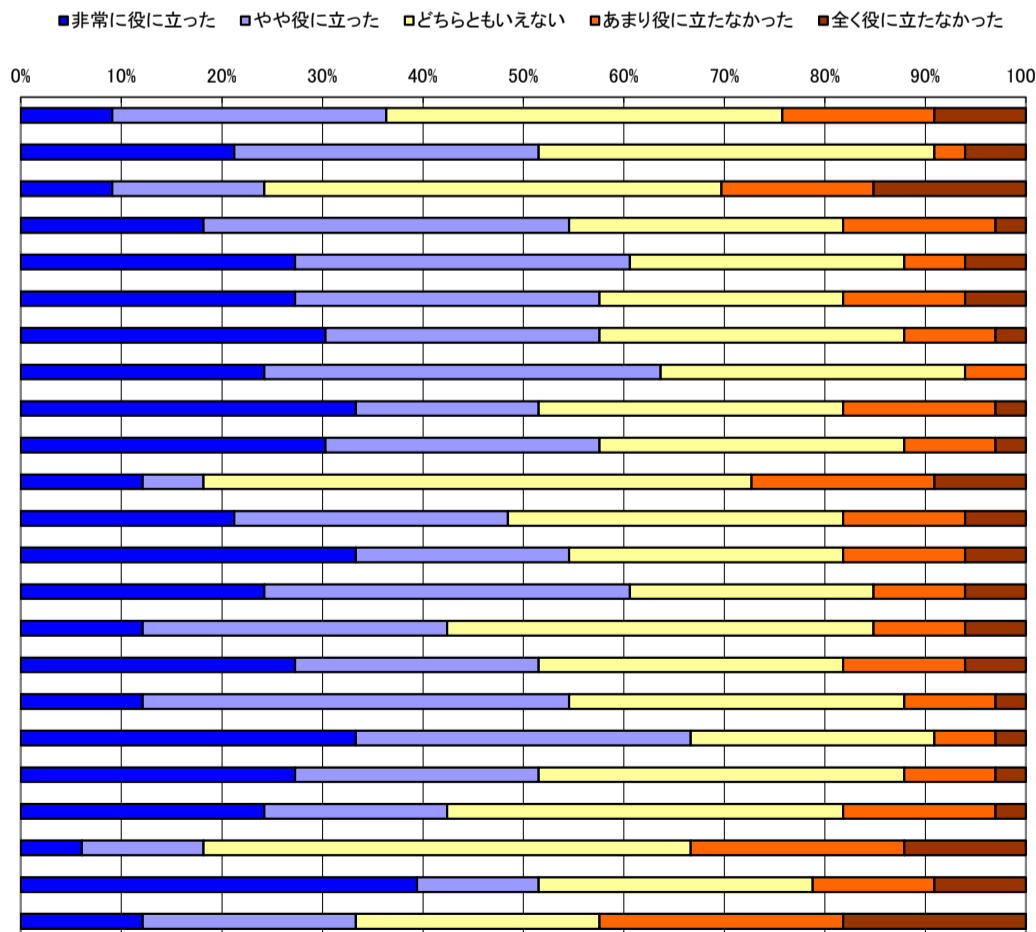
[2]

次の資質・能力について、仕事上または社会生活上、本学の教育が貴方の能力の向上や改善に役立ったかについて5段階で評価して下さい。

(5:非常に役に立った~1:全く役に立たなかった)

■本学の教育が能力の向上に役立った

回答項目	非常に役に立った	やや役に立った	どちらともいえない	あまり役に立たなかった	全く役に立たなかった	評価平均
自己啓発	3	9	13	5	3	3.1
目的意識	7	10	13	1	2	3.6
国際感覚	3	5	15	5	5	2.9
創造力	6	12	9	5	1	3.5
実行力	9	11	9	2	2	3.7
交渉力・調整力・コミュニケーション能力	9	10	8	4	2	3.6
情報収集力	10	9	10	3	1	3.7
プレゼンテーション能力	8	13	10	2	0	3.8
積極性・自主性・チャレンジ精神	11	6	10	5	1	3.6
柔軟性・協調性	10	9	10	3	1	3.7
統率力・リーダーシップ	4	2	18	6	3	2.9
好奇心・探求心	7	9	11	4	2	3.5
持続力・忍耐力	11	7	9	4	2	3.6
責任感	8	12	8	3	2	3.6
明朗さ	4	10	14	3	2	3.3
真面目さ	9	8	10	4	2	3.5
基礎学力(数学, 物理等)	4	14	11	3	1	3.5
専門知識	11	11	8	2	1	3.9
専門技術	9	8	12	3	1	3.6
日本語(文章読解, 文章作成)	8	6	13	5	1	3.5
英語	2	4	16	7	4	2.8
ICT(情報通信技術)スキル	13	4	9	4	3	3.6
卒業研究	4	7	8	8	6	2.8



**[3]**

本学の教育で特に印象に残っている科目や事柄がございましたら、簡単な理由を付してご記入下さい。（複数回答可）

---

- ・ 卒業研究(2)
- ・ 専門知識
- ・ 大学祭、皆で力を合わせて大きな企画を行う力が付いたため。コミュニケーションの大切さ等
- ・ 心理学の講義です。学生に対して非常に真摯に向き合ってくれました。ときに優しくときに厳しく、本当に学生のことを考えてくださっていたことが伝わりました。心理学の知識習得だけでなく、人間的に成長することができたと思います。
- ・ 建築デザイン
- ・ 科学技術倫理何故勉強をするのか。その目的を明瞭にしてくれた。
- ・ 建築設計、1カ月かけて製作を行うため。
- ・ 実習（実験など実務に近い授業）：外部の講師や先生が来て指導して下さる時もあり、座学に比べてより専門的な学習ができるから。
- ・ 実験 専門科目で学んだことを直に触れられ、理解しやすい。
- ・ 情報セキュリティ(数学が苦手でもついていけた)ネットワーク(Giscoの教材を使えたのが良かった)プログラミング基礎(C言語を学べるのは良かった)
- ・ 実験レポート作成。レベルの高い問題だったと感じているからです。
- ・ 有機化学 テストを学校が閉まるまで受けていたから

**[4]**

本学教育において特に力を入れるべき点、お気付きになられた点などをご指摘下さい。（カリキュラムの内容や、身に付けるべき資質・能力についてなど）

---

- ・ 専門知識
- ・ ITパスポート、基本情報技術者試験取っていると就活時に役立つ。
- ・ コミュニケーションが苦手な学生が多いと思うので、コミュニケーションに力を入れた講義を増やしても良いのではないかと思います。
- ・ 一級建築士の取得に向けた知識
- ・ 日本語力
- ・ 倫理と政治/教養だけでは碌な人間に育たない。未来を思うなら学生の内に民度を上げておく必要がある。
- ・ 専門科目の基礎知識
- ・ 工場見学など、現場を見る授業があると専門的知見が広がると思います。
- ・ 資格取得のサポート
- ・ 資格取得の推奨
- ・ システムエンジニアとインフラエンジニアそれぞれの専門知識
- ・ プレゼン能力
- ・ Excelの使い方を学ぶことが出来れば良いと思いました。
- ・ 電気回路についての知識
- ・ ネット環境が悪い
- ・ 2年次のプログラミング講義について、成績ではなく希望制による分け方をして欲しい

(企業向け調査)

■静岡理工科大学及び卒業生に関するアンケート(2025年9月)

■アンケート回収

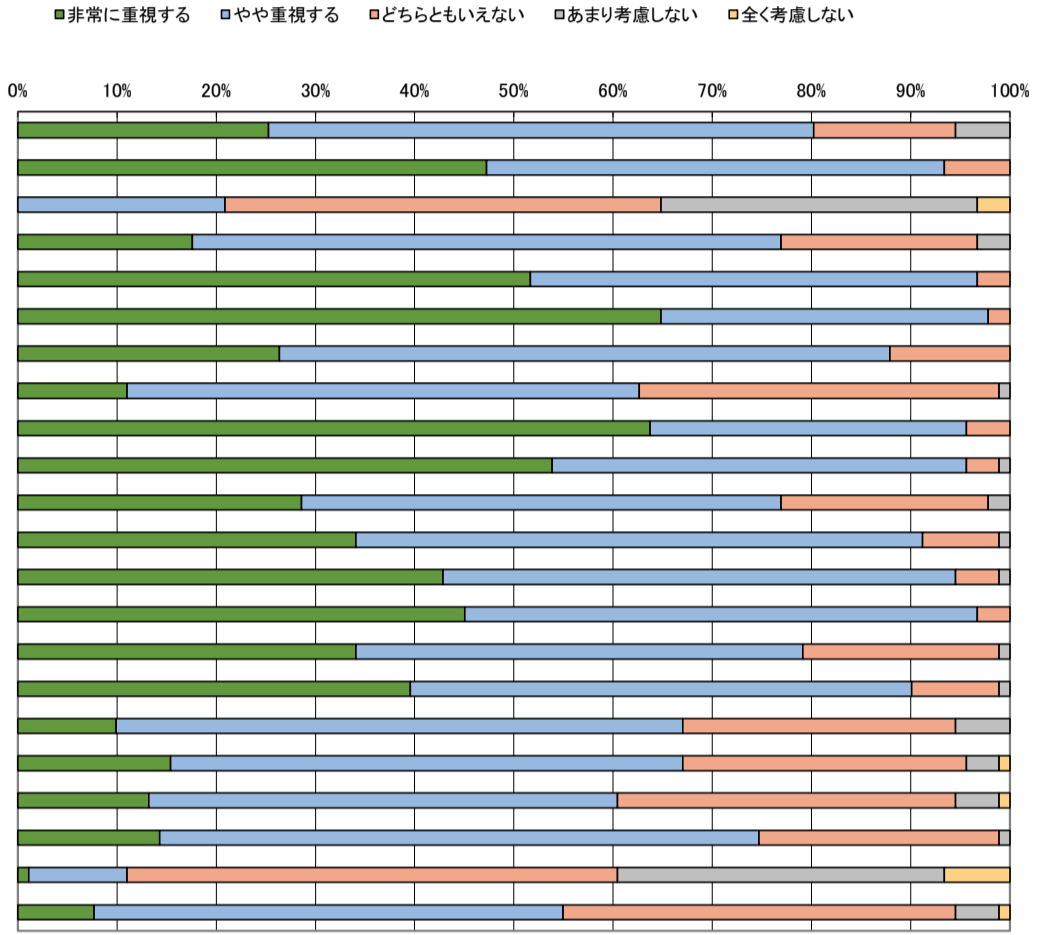
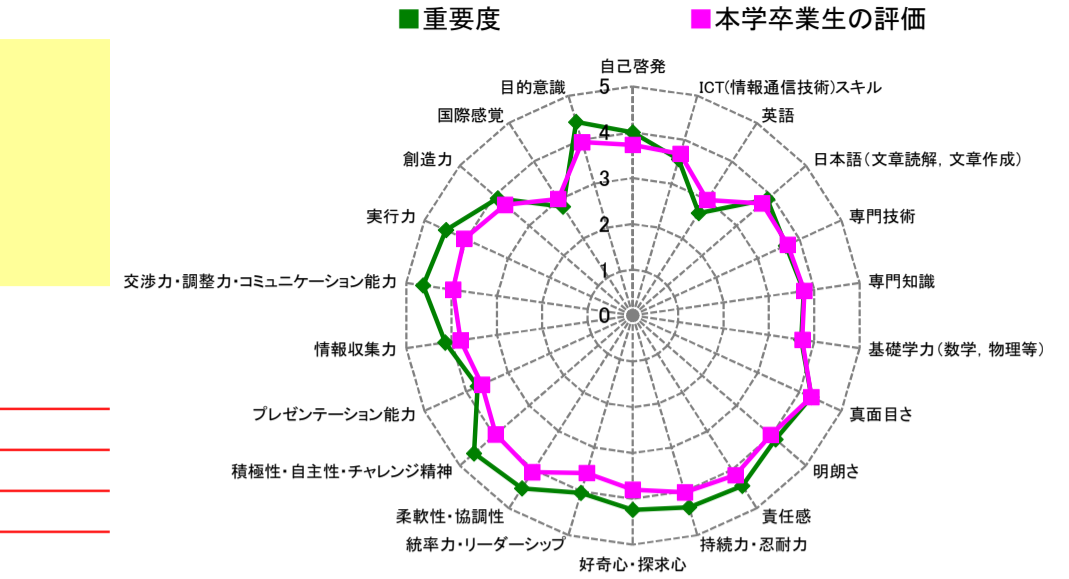
2024年3月卒業生就職先企業	221社
回答会社数	91社
回答率	41.2%
<b>集計グループ</b>	企業：人事担当者

[1]

本学では、教育における育成人材像に基づき、次の資質・能力の育成に取り組んでいます。そこで、貴社が一般の技術系大卒者を採用する際の重要度を5段階で評価して下さい  
(5：非常に重視する～1：全く考慮しない)。

■重要度

回答項目	非常に重視する	やや重視する	どちらともいえない	あまり考慮しない	全く考慮しない	重要度平均
自己啓発	23	50	13	5	0	4.0
目的意識	43	42	6	0	0	4.4
国際感覚	0	19	40	29	3	2.8
創造力	16	54	18	3	0	3.9
実行力	47	41	3	0	0	4.5
交渉力・調整力・コミュニケーション能力	59	30	2	0	0	4.6
情報収集力	24	56	11	0	0	4.1
プレゼンテーション能力	10	47	33	1	0	3.7
積極性・自主性・チャレンジ精神	58	29	4	0	0	4.6
柔軟性・協調性	49	38	3	1	0	4.5
統率力・リーダーシップ	26	44	19	2	0	4.0
好奇心・探求心	31	52	7	1	0	4.2
持続力・忍耐力	39	47	4	1	0	4.4
責任感	41	47	3	0	0	4.4
明朗さ	31	41	18	1	0	4.1
真面目さ	36	46	8	1	0	4.3
基礎学力(数学、物理等)	9	52	25	5	0	3.7
専門知識	14	47	26	3	1	3.8
専門技術	12	43	31	4	1	3.7
日本語(文章読解、文章作成)	13	55	22	1	0	3.9
英語	1	9	45	30	6	2.7
ICT(情報通信技術)スキル	7	43	36	4	1	3.6

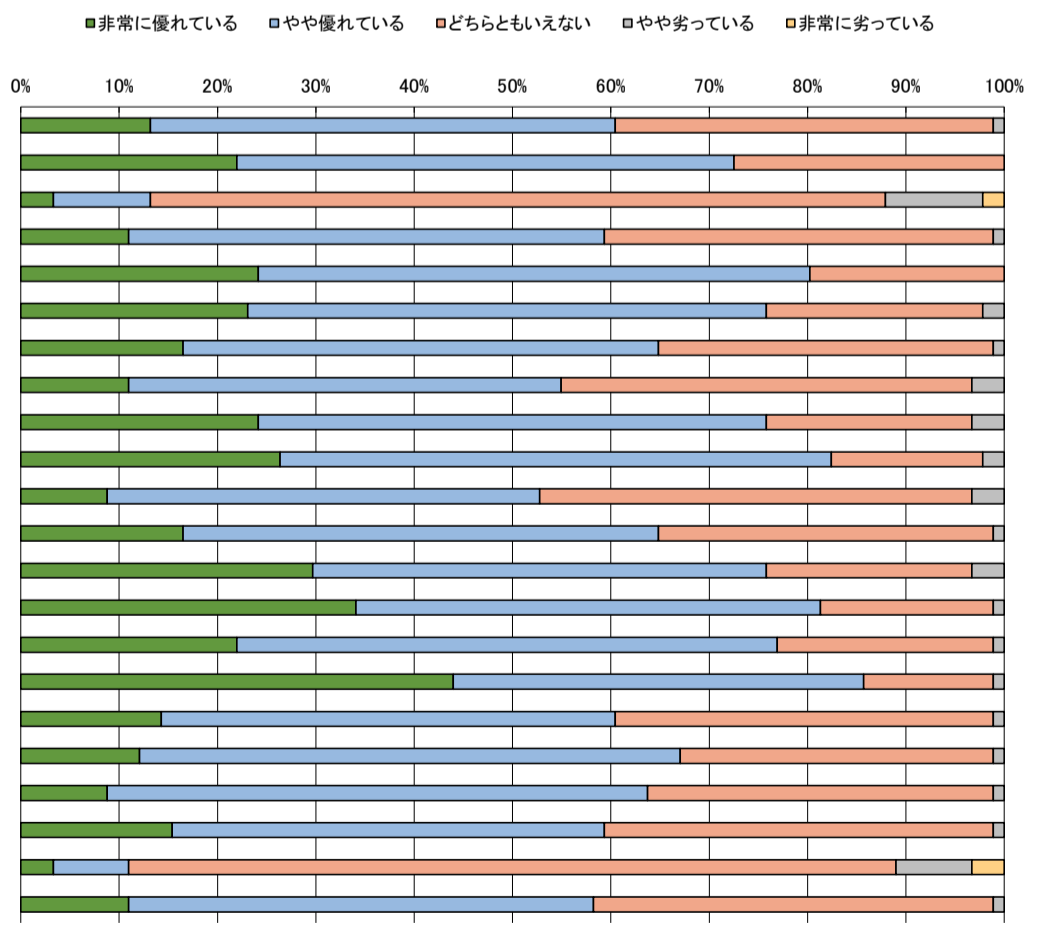


[2]

本学の教育で育成している次の資質・能力に対して、本学卒業生の平均像を5段階で評価して下さい  
(5：非常に優れている～1：非常に劣っている)。

■本学卒業生の評価

回答項目	非常に優れている	やや優れている	どちらともいえない	やや劣っている	非常に劣っている	評価平均
自己啓発	12	43	35	1	0	3.7
目的意識	20	46	25	0	0	3.9
国際感覚	3	9	68	9	2	3.0
創造力	10	44	36	1	0	3.7
実行力	22	51	18	0	0	4.0
交渉力・調整力・コミュニケーション能力	21	48	20	2	0	4.0
情報収集力	15	44	31	1	0	3.8
プレゼンテーション能力	10	40	38	3	0	3.6
積極性・自主性・チャレンジ精神	22	47	19	3	0	4.0
柔軟性・協調性	24	51	14	2	0	4.1
統率力・リーダーシップ	8	40	40	3	0	3.6
好奇心・探求心	15	44	31	1	0	3.8
持続力・忍耐力	27	42	19	3	0	4.0
責任感	31	43	16	1	0	4.1
明朗さ	20	50	20	1	0	4.0
真面目さ	40	38	12	1	0	4.3
基礎学力(数学、物理等)	13	42	35	1	0	3.7
専門知識	11	50	29	1	0	3.8
専門技術	8	50	32	1	0	3.7
日本語(文章読解、文章作成)	14	40	36	1	0	3.7
英語	3	7	71	7	3	3.0
ICT(情報通信技術)スキル	10	43	37	1	0	3.7



[3]

**本学教育において特に力を入れるべき点、お気づきになられた点などをご指摘下さい。（カリキュラムの内容や、身に付けるべき資質・能力についてなど）**

- ・金融業界はますますIT化が加速しています。そのようなITスキルも持った学生を歓迎致します
- ・コミュニケーション能力について学校で指導があると、就職後の業務習得がより良くなるかと思えます。
- ・弊社希望人材のお話となりますが、
  1. お客様・会社内のコミュニケーション話合いができる「会話力」
  2. 文章を読解力「読解力」
  3. 文章を纏める力「編集力」
  4. 安定した計算をする力「計算力」となります。但し、弊社に入社頂いた卒業生（現社員）は全て兼ね備えております。
- ・大人しいが芯のある子が多く、成長スピードが早い
- ・人間力の強化!!
- ・貴校に限らず、「リーダーシップ」力
- ・現段階で見えない部分は「どちらともいえない」を選択しました。非常に真面目で、自分の配属部署以外についても、好奇心を持って関わる姿勢が見られる社員です。社内SEの部署におり、専門知識は非常に重要なのですが、それ以上に、社員とのコミュニケーションが求められる職種ですので、そうした能力に長けた学生さんをお迎えできたことを喜ばしく思っております。
- ・特にはないですが、みな、真面目な印象があります。
- ・すでにカリキュラムとしてあるかもしれませんが、ソフトウェア開発に限らず短期的なスケジュール管理力を身に付けるためにアジャイル手法などを学ぶ機会があるとよいのかと思えます。
- ・コミュニケーション能力
- ・工業高校等の実業高校に学んだ学生を、地域・社会を支える（助ける）人材に育てること
- ・チャレンジ精神
- ・専門性も重要ですが、積極性やコミュニケーションなど、普遍的な事象が重要だと考えます。
- ・専門技術
- ・課題解決力、統計、分析の基礎力
- ・チャレンジ精神、コミュニケーション能力、どうありたいか
- ・基礎学力が高くない方がいたので、その辺りをしっかり教育してあげて欲しいです。上記項目内でいくと日本語にあたると思えます。
- ・理系学生全般に言えることではありますが、コミュニケーション能力において単的な会話を改善できる方も見受けられます。
- ・比較的物静かなおとなしい学生が多い印象です。コミュニケーションが取れないわけではありませんので、リーダーシップを身に付けチームを引っ張る力が備わるとより良いかと思えます。
- ・専門的な知識を身につけられていると考えておりますが、他社との協調性を育てるような取り組み（グループワークなど）を増やしてもよいかと考えております。
- ・失敗を恐れぬ積極性・話を伝える、聞く力
- ・分からないものを分からないままにしない探究心を伸ばしていただけると嬉しいです。

**A-3. 関心のあるテーマ（自由記述）**

**特に関心のある専門分野・テーマはありますか？（例：データサイエンス、AI、IoT、都市デザイン、建築設計、水中ドローン、海流シミュレーション etc.）**

- ・ AI (6)
- ・ データサイエンス (3)
- ・ データサイエンス、AI (2)
- ・ AI、IoT (2)
- ・ 建築設計、AI
- ・ 建築設計
- ・ バッテリー関連 (EV関連)
- ・ 都市デザイン、建築設計、水中ドローン、海洋土木、環境、防災
- ・ AI、機能安全、サイバーセキュリティ(弊社内で強化している為)
- ・ AI、機構設計、新素材開発、回路設計
- ・ データサイエンス、AI、IoT、工業デザイン、自動車工学
- ・ 建築設計、建築・土木施工管理
- ・ AI、IoT、機械設計、部品開発
- ・ EV、自動運転
- ・ 機械、電気系
- ・ 企業におけるAI技術の活用
- ・ DX
- ・ AI関連技術
- ・ 都市デザイン
- ・ AI、航空宇宙
- ・ 組込制御や機械設計開発などの実験を伴う研究など
- ・ 機械設計、AI、組込、インフラ（特にAWS）
- ・ データサイエンス、AI、IoTを中心とした分野に興味がございます。
- ・ 斜面防災
- ・ IoT

**A-4. 自由意見・ご要望（自由記述）**

- ・ 弊社は建築積算事務所となります。建築積算についての授業をして頂くことにより「積算」の認知が広がります。ぜひ建築設計、施工のほかに「積算」という業務があることを広めて頂くと有難いです。
- ・ 弊社で活躍している貴校卒業生の多くは、情報学部出身です。直接「モノを作る」現場ではありませんが、情報社会で求められるリテラシーや、必要なことをわかりやすく発信するコミュニケーション力を活かし、幅広く活躍しています。また、進化し続ける通信・情報の業界において、情報リテラシーやコミュニケーション力は非常に重要なスキルです。これは情報社会全体においても欠かせない力であり、貴学でのご指導・教育の賜物と感じております。日頃より学生の皆さまの育成にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。今後ともよろしく願いたします。
- ・ 弊社は、研究職が少なく、今後、注力していきたいと思っています。
- ・ 静岡県に所在する理工系の学びが可能な大学は貴学と静岡大学のみ。地域・社会に対して大学が果たすべき役割を考えると、静岡大学さんとの分担・調整はやはり必要かと思えます。
- ・ 当社に就職していただきありがとうございます。出来れば今後もよろしく願いたします。
- ・ 業務と並行しながら受講ということもあり、夕方以降や土日や祝日の対応などもしていただくことは可能でしょうか。
- ・ 座学としての知識よりも、実際に回路を設計してモノを動かす設計力を伸ばしたいと思っているので、そういった取り組みがあると嬉しいです。